

全国数学教育学会

平成19年度総会ならびに第26回研究発表会

プログラム

日時：平成19年6月23日(土)・24日(日)

会場：広島大学教育学部・大学院教育学研究科
(東広島市鏡山一丁目1番1号)

- ※ 1件の研究発表の時間は30分(発表20分、質疑応答10分)です。
- ※ 液晶プロジェクターとOHPはこちらで準備しますが、PCは発表者をご持参ください。

〈第1日〉 6月23日(土)

開会行事・総会(13:30~14:30) D会場《L205講義室》

■14:30~14:40 休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■14:40~15:10

1. 吉田忍(神戸市立千島が丘小学校)
廣瀬隆司(兵庫教育大学大学院生)
「小数÷小数」における問題解決の判断メカニズム(2) -正しい行為・判断を導く数学的モデルに焦点を当てて-

■15:15~15:45

2. 村上一三(鹿児島国際大学)
算数科の内容の数学性に基づく小・中の接続についての考察 -人口密度の授業を通して-

■15:50~16:20

3. 廣瀬隆司(兵庫教育大学大学院生)
数量的な記述表現の明確化に関する3つの段階

研究発表 B会場《L104講義室》

■14:40~15:10

1. 坂井武司(兵庫教育大学大学院生)
子供の「割合」における概念獲得過程に関する研究(Ⅳ) -「全体」への着目に関する調査結果の分析と考察-

■15:15~15:45

2. 福本稔(兵庫教育大学大学院生)
教授学的契約を視座とした証明の教授と学習についての考察(Ⅱ) -教授学的契約のネゴシエーションについて-

■15:50~16:20

3. 加藤ゆみ(兵庫教育大学大学院生)
数学教育における「読み」に関する研究 -交流的読みを中心にして-

■16:20~16:30 休憩

研究発表 C会場《L204講義室》

■14:40~15:10

1. 瀬沼花子(国立教育政策研究所)
算数・数学における表現力 -国際学力調査における選択肢と記述式の正答率と無答率から-

■15:15~15:45

2. 垣水修(新潟大学)
PISAの問題を用いた中学校における学力調査とネットワーク型データ解析

■15:50~16:20

3. 阿部好貴(広島大学大学院生)
数学的リテラシー育成という視座からみた数学的モデル化研究の考察

研究発表 A会場《L102講義室》

■16:30~17:00

4. 和田信哉(新潟大学)
図的表現の認識に関する記号論的考察

■17:05~17:35

5. 藤井隆一(滋賀県守山市立玉津小学校)
平面図形の求積に関する理解状況調査とその考察

研究発表 B会場《L104講義室》

■16:30~17:00

4. 高本誠二郎(上越教育大学大学院生)
図形間の順次的関係づけの初期の様相について -図形の論証への接続を目指した教授実験の報告(その1) -

■17:05~17:35

5. 向井慶子(広島大学大学院生)
図形学習における数学的理解過程に関する研究

研究発表 C会場《L204講義室》

■16:30~17:00

4. 高井吾郎(奈良教育大学附属中学校)
算数作文から見るメタ認知の変容

■17:05~17:35

5. 高藤大輔(兵庫教育大学大学院生)
算数学習における自己調整能力の育成(2) -算数の学習方略とその自己調整能力に焦点を当てて-

懇親会(18:00~19:30)

会場：国民年金保養センター ひがし広島
(東広島キャンパス 教育学部近く)

(第2日) 6月24日(日)

研究発表 A会場《L102講義室》
■9:00~9:30
6. 真野祐輔(広島大学大学院生)
数学学習における概念変容の基礎的考察
-J.Confreyの「概念変容」について-

■9:35~10:05
7.

研究発表 B会場《L104講義室》
■9:00~9:30
6. 矢田敦之(高知県香南市立佐古小学校)
「数の美しさ」の感得に関する研究
(VI)

■9:35~10:05
7. 中平晃(高知県須崎市立横浪小学校)
子どもたちの能動的な活動をもとにした
授業の展開

研究発表 C会場《L204講義室》
■9:00~9:30
6. 杉山佳彦(北海道教育大学釧路校)
割り算について -「余りのある割り算」
の機能-

■9:35~10:05
7. 河野芳文(広島大学附属中・高等学校)
数学科における評価の観点「関心・意欲・
態度」の数量化の試み

■10:05~10:20 休憩

全体講演(10:20~11:40) D会場《L205講義室》

数学教育学研究の課題と方向

中原忠男(環太平洋大学・教授)

■11:40~12:40 昼休憩

研究発表 A会場《L102講義室》
■12:40~13:10
8. 岩田 耕司(島根大学教育学部)
服部裕一郎(広島大学附属福山中・
高等学校)
高等学校における問題解決的な数学の授
業の検討(2) -三角関数の加法定理
の授業実践を通して-

■13:15~13:45
9. 橋本三嗣(広島県立大和高等学校)
論理的に考える力を伸ばす数学指導の工
夫 -論理の問題を取り入れた高等学校
における授業実践の報告-

■13:50~14:20
10. 村上真治(広島大学大学院生)
高等学校数学における数感覚の育成に
関する研究

研究発表 A会場《L102講義室》
■14:30~15:00
11. 川本正治(広島大学大学院生)
工学技術者を育成するための数学教育の
あり方(2) -工学への応用問題を使
った授業実践とその効果-

■15:05~15:35
12. 下村哲(広島大学)
伊藤雅明(広島大学)
コンピュータを活用した数学的モデリン
グ(II) -感染症流行モデルを題材と
して-

研究発表 B会場《L104講義室》
■12:40~13:10
8. Salinee Jongjaisurathum(広島大学
大学院生)
The Reflection on the Mathematical
Problem Solving Performance
According to the Knowledge
Construction of Students

■13:15~13:45
9. Purevdorj Oyunaa(広島大学大学院
生)
The Analysis of the Intended
Mathematics Curriculum of Primary
School in Mongolia

■13:50~14:20
10. 有馬祥英(広島大学大学院生)
ザンビア後期基礎教育における分数概念
の指導と理解の実態

研究発表 B会場《L104講義室》
■14:30~15:00
11. 渡辺信(東海大学)
数学の定義に見る合理性

■15:05~15:35
12. 松浦武人(広島大学)
初等教育における児童の確率概念の発達
を促す学習材の開発(II)

研究発表 C会場《L204講義室》
■12:40~13:10
8. 田中伸明(三重県立津東高等学校)
新制高等学校数学科成立過程に見られる必
修数学の延長要求問題
-「GHQ/SCAP文書」を史料として-

■13:15~13:45
9. 片岡啓(大阪府立吹田高等学校)
「第二類」の時期における空間図形の実
際の指導について

■13:50~14:20
10. 伊達文治(広島大学大学院生)
数学教育における文化的価値に関する研究
-日本の数学教育の原点への遡及-

研究発表 C会場《L204講義室》
■14:30~15:00
11. 齋藤昇(鳴門教育大学)
数学授業改善のための授業評価尺度の開
発と適用 -発展途上国の教員養成学校
教員を対象として-

■15:05~15:35
12. 二宮裕之(埼玉大学)
数学教育におけるメタ評価に関する研究
(2)

閉会行事(15:40~15:50) D会場《L205講義室》